

第 379 回 IEC 研究会議事録

日時 2024 年 4 月 14 日 日曜日 13:30~16:30

参加者：江見、中村、村田、西野、西本（Zoom 参加：阿濱、高橋、石川）

書記：西本

場所：神戸女子大学ポートアイランドキャンパス

■ 諸会連絡（これからのもの）

5 月 26 日（日）IEC フォーラムについて、参加者間で話し合いを行った。

- ・タイトル IEC フォーラム「情報教育の国際化」
- ・プログラム

13:30~16:00 講演（5 名）、16:10~17:50 情報交換会

- ・参加者数（予定）

会員は現時点で 10 名程度 15 日以降に非会員の受付（Google フォーム）を行う

・会員への懇親会（情報交換会）の補助の金額→5000 円中 3000 円補助（元会員は今回会員扱いとする）

- ・非会員の懇親会（情報交換会）の補助の金額→5000 円中 2000 円補助

- ・講師費→1 名あたり 1 万円×3 名（水野先生、中西先生、山田先生 交通費込み謝金）

講師は全員情報交換会無料（招待）

・IEC の外へのアナウンス方法とのその担当→情報処理学会 ML 等、関連学会へ、また元会員には個別に連絡

- ・当日の役割分担

受付 河野先生、阿濱先生

司会 江見先生 補助 西本（+森際先生）

会場設営 13 時から会場は借りている

講演の配布資料 印刷はしない（講師のご意向を確認の上決める）

【要作成→江見先生にお願い】

フォーラムの最初か最後あたりどちらかで IEC の活動案内（スライド）

IEC の活動案内を配布（昔配布されていた入会案内？今年度の予定等）

中條先生のお写真を使ったスライドショー（工藤先生にお写真のご提供を依頼）

（阿濱先生より）情報倫理研究グループ 光と影 Ver7 執筆中 フォーラムの頃には原稿を

■ 自由枠 1 件

自由枠 Git 教育の課題整理と仕組みの検討（石川先生）

大学紀要原稿作成・発行を事例として、原稿集約と組版を業者に依頼せず自前で行う際の様々な問題点についてあげる

もうひとつの事例として、大学の新生向け冊子（4年間必要な情報が掲載されている）の校正について：学内各部署が各章節を担当、学科に1冊校正がおりてくるが、それを取りまとめる学科長の負担が過大（結果として誤りが多数含まれる）

上記2つの事例に共通する、ある程度のボリュームをもった文書（冊子）の多人数編集における様々な問題（困難）の解決策としてのGitの提案と、Git（多人数による効率的な文章執筆に向いている、使い慣れる必要はなく感覚だけわかればよい）を使いこなせることはこれからの時代の基礎教養といえるのではないかという提案

Vivliostyle（組版システム、HTML+CSSの仕組みを利用）の紹介

■ その他

参加者間で、現在大学等で担当している科目についての情報交換

数理・AI・データサイエンス教育についての情報交換と、それらに関するテーマでIEC研究会メンバー共著による書籍（教科書？）の出版の可能性について意見交換

■ 次回

・5月26日（日）IECフォーラム「情報教育の国際化」（関西学院会館）

以上